

『一神教世界』(WMR) 論文募集要項

2018年3月31日改訂

1. 本誌は、一神教の学際的研究に携わる若手研究者に発表の機会を与え、優れた研究者の育成を目指すことを目的とします。
2. 本誌は年1回(3月頃)、電子ジャーナルとしてオンライン上で刊行します。同志社大学学術リポジトリおよび同志社大学一神教学際研究センターのウェブサイトで公開します。
3. 応募できるのは、原則として、一神教学際研究センターの研究・フェローのうち1名以上が推薦する者です。
4. 応募原稿については審査を行い、編集委員会が掲載の可否を決定します。なお本誌では、推薦書と応募原稿との照合をもって審査とします。
5. 原稿は、未発表のものに限ります。
6. 投稿希望者は、6月末日までに、レジュメ(書式自由、日本語の場合400字程度、英語の場合150 words程度)を電子メールにて提出してください。その際、推薦者の氏名も明記してください。なお、推薦者の氏名は、本誌に掲載されます。
7. 原稿の投稿締切は8月末日です。
8. 原稿はWord形式(下記テンプレート使用)とPDF形式の二種類で作成し、推薦者による推薦書(日本語の場合、800~1,000字、英語の場合、300~400 words)とともに、電子メールに添付して投稿してください。
9. 原稿は規定のMicrosoft Wordテンプレートを使用して作成してください。テンプレートは、一神教学際研究センター・ウェブサイトからダウンロードできます。(http://www.cismor.jp/jp/publication/)
10. 原稿での使用言語は、日本語および英語です。英語で作成する場合、英文は執筆者の責任のもとネイティヴ・チェックを行い、その証明書を提出してください。
11. 原稿は、横書きとします。
12. 分量は、日本語の場合、16,000~20,000字(註を含む)、英語の場合、6,000~7,500 words(endnotesを含む)です。
13. 原稿の1ページ目に、表題、執筆者氏名、所属、要旨(日本語の場合400字程度、英語の場合150 words程度)、キーワード(5つ)を記入してくだ

さい。日本語で執筆する場合は、2 ページ目に、表題、氏名、所属、要旨 (150 words 程度)、キーワード (5 つ) を英文で併記してください。英文は執筆者の責任のもとネイティブ・チェックを行ってください。

14. 註は、論文末に一括して掲げてください。参考文献表は原則として掲載しません。
15. 欧文の著書・雑誌・新聞名はイタリック体で、論文名はローマン体で記入してください。
16. ヘブライ文字、アラム文字、ギリシア文字、アラビア文字、およびその他のラテン・アルファベット以外の文字は、原則としてラテン・アルファベットに転写し、かつ論文内で転写法を一貫させてください。

ヘブライ文字、アラム文字、ギリシア文字については、可能な限り、Billie Jean Collins, project director, *The SBL Handbook of Style: For Biblical Studies and Related Disciplines*, second edition, Atlanta, Georgia: SBL Press, 2014 (以下 SBL)、第 5 章 (p. 55 以下) に準拠してください。ヘブライ文字については、SBL には、Academic Style と General-Purpose Style が掲載されていますが、投稿者の目的に応じて、どちらを用いてもかまいません (その他、コプト語、アッカド語、エジプト語、ウガリット語等の古代語の転写についても、SBL の使用を推奨します)。

アラビア文字については、国内の投稿者は、可能な限り、大塚和夫他編『岩波イスラーム辞典』(岩波書店) に準拠してください。海外からの投稿者に対しては、とくに転写法を指定しませんが、アラビア語、ペルシア語、トルコ語の転写については、可能な限り、ALA-LC (Library of Congress) に準拠してください。

これらのガイドラインの入手が困難な場合は、編集委員会に連絡してください。

17. 原稿は刊行後 PDF ファイルにし、執筆者に提供いたします。

問い合わせ・提出先

同志社大学一神教学際研究センター 『一神教世界』編集委員会

E-mail: journal@cismor.jp